# 親子ぼうさい教室6月

## 応急手当と三角巾の使用法

私たちは、いつ、どこで、突然の怪我や病気におそわれるか予測ができません。
このようなとき病院にいくまでに、家庭や職場でできる手当の事を「応急手当」といいます。今回は、親子で応急手当の体験をしました。

みなさん、一所懸命に参加されていました。

**家族のために、大切な人のために…**

救急車到着までの間にできること、するべきこと

**助かった後、少しでも平常の状態に戻れるように…**

**≪ながれ≫**

傷病者の発生

↓

反応があるか調べます

↓

もしもし
だいじょうぶですか？

↓

助けを呼ぶ
(119番通報とAEDの手配)

↓

気道を確保し
呼吸をみる

↓

↓

普段通りの息を
していなかったら

↓

胸骨圧迫30回+人工呼吸を2回を繰り返す

↓

AEDが到着したら
装　　着

↓

心電図解析…
電気ショックは必要か？

必要あり → 電気ショック1回
その後ただちに心肺蘇生法を再開

必要なし → ただちに心肺蘇生法を再開

## 三角巾の使い方

三角巾は、止血、創傷部分の
保護および感染防止、
痛みの和らげなどのために
おこなうものです。
傷口の大小にかかわらず
体のどの部分にも使用でき、
応急手当に有効で便利な材料です。

傷から出血がある時は清潔なガーゼ等で覆ってから行います。
三角巾が、地面や床に触れないようにします。
三角巾の結び目が、傷口の上にこないようにします。
巻くときに強いと血行障害を起こし、ゆるいとほどけるので、相手に具合を聞きながら行います。

子供だけの参加は
できません！
じゃんけん大会や
全員参加賞も
あります。

**みんな来てね！**

今回のじゃんけん勝者へは
ジェルで固める
携帯トイレ(男性用・女性用)
メモ帳でした。

全員参加賞は
かわいいイラスト入りの
ハンドタオルでした。